

沿岸域で「低め基調」、会瀬・大洗沖の表層で「平年並～やや高め」平成26年8月12日  
(平成26年8月の海況と今後の予測) 茨城県水産試験場

1. 本県周辺海域の概況(図1, 8/7現在)

- ・黒潮の流型は、N型で推移しています。黒潮本流は犬吠埼をやや離岸し、本県沖合を東北東に流去しています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯39° 30′ 東経143° 30′ 付近(岩手県沖)にあります。親潮の面積は平年並となっています。また、東北海域の海面水温は平年より高めで推移しています(気象庁7/31発表)。

2. 海洋観測結果(8/4, 8/8:調査船「いばらき丸」)

- ・荒天により、会瀬・大洗定線141° 45′ E以東及び鹿島・犬吠埼定線141° 30′ E以東が欠測となりました。
- ・水平水温図(水温, 前月差, 平年偏差)を図2～9に示しました。また、各定線の鉛直水温図を図10～13に、会瀬・大洗定線の鉛直水温図(前月差, 平年偏差)を図14～17に示しました。海面水温は、会瀬沖で20.5℃～25.2℃、大洗沖で21.4～26.0℃、鹿島沖で20.6～24.3℃、犬吠埼沖で19.3℃～20.6℃でした(①, 図2)。
- ・前月と比べると、会瀬・大洗定線の表層で昇温が見られましたが、鹿島・犬吠埼定線では表層・下層とも降温傾向となりました(②)。
- ・平年と比べると、会瀬・大洗の表層では「高め基調」であったほかは、茨城県全域で平年並～やや低めとなりました(③)。
- ・潮流の特徴として、今回の観測では黒潮の強い流れは見られませんでした。また、本県沿岸域全域で、強い逆潮(0.5～1.1ノット)が観測されました。

3. 今後1か月の見通し

- ・黒潮流型はN型で推移するでしょう。黒潮流路は、犬吠埼沖を離岸しながら北東に流去するでしょう。
- ・親潮の面積は平年並か平年より大きめで推移する見通しで、親潮第一分枝の先端は北緯39° 30′ 東経143° 00′ (岩手県沖付近)に停滞するとみられます。
- ・水温を平年と比べると、茨城県北部の沖合では、暖水の影響が残り「平年並～やや高め」で推移するでしょう。一方、親潮系冷水南下の影響により、茨城県全域の沿岸部で「平年並～やや低め」で推移するでしょう。なお、親潮系冷水の波及が更に強まった場合、低め傾向が強くなるでしょう。

